



長瀬町 商工会たより

HP <https://www.nagatoro.or.jp>
Mail nagatoro@syokoukai.jp

Vol.349

6



発行責任者 福島 博
編集責任者 川端 貴雄
編集担当者 茂木 純一

TEL: 0494-66-0268

FAX: 0494-69-1030



第61回通常総代会 議案は原案通り承認可決

令和5年度通常総代会が5月19日、長生館を会場に開催されました。総代会終了後、ご来賓を迎えての懇談会を開催しました。

議事は、中野上地区福島三郎総代を議長として、本人出席19名、委任状出席19名の出席者により開催しました。審議の結果、上程議案は原案通り承認可決されました。

会員の皆様に総代会資料を同封致します。ご意見などありましたら各地区総代様、または事務局までお寄せいただきますようお願い致します。なお、役職変更に伴い新たに以下の新正副会長となりましたのでご報告させていただきます。

- ・会長 福島 博
- ・副会長 折原 基久
- ・副会長 小菅 孝

(記事担当 竹内 紀昌)



退任のご挨拶

顧問(前会長) 小笠一博

今次、任期途中ではありますが退任をさせていただきました。理由は病にありまして、治療に専念するための退任で御座います。誠に勝手ですがご理解賜りますようお願い申し上げます。

後任は盟友の福島博君へ託すことといたしました。福島君は清廉潔白で良い意味で剛直な人です。必ずや皆様のお役に立てることと信じております。

年年歳歳花相似たり 歳歳年年人同じからず と先人が言っております。

退任を前向きに捉え、新体制が長瀬町商工会を次のステージへと発展させてくれる良い機会だと考えます。重ね重ねのお願いで本当に恐縮で御座いますが、新体制にさらなるご支援をお願い申し上げます。

就任のご挨拶

長瀬町商工会第10代会長 福島 博

この度、総代会におきまして会長に就任いたしました福島です。

小笠前会長が提唱された「会員のためになる商工会」の理念と「事務局の顔が見える商工会」などの思いを基本とし、微力ながら精一杯努める所存です。

この3年にわたるコロナ禍によって、皆様と直接のコミュニケーションが十分にできなかった状況をもう一度活発化するため、会員事業所訪問を再開します。また、5類へ移行したとは言え感染症が消えたわけではありません。新たな状況に応じた体制で、会員各位のご要望の収集等を行います。さらには、ゼロゼロ融資終了に伴う金融不安に対する相談、迅速な補助金情報の提供を通じ、組織として役割の向上を目指してまいります。

皆様のもとへ職員が訪問させていただいた際には、よりよい商工会となれるよう忌憚のないご意見ご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。

新体制役職員一同、小笠前会長の事績に恥じぬようしっかりと務めさせていただきますので、倍旧のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



さいたま共済(埼玉県中小企業共済) 各種共済制度のご案内

さいたま共済ではお手頃な掛金で大きな保障の各種共済制度を取り扱っております。

○生命傷害共済

月々300円から。事業主、家族、従業員の方の主にケガに対して保障する共済です。

○所得補償共済

会社役員や従業員の方が病気やケガで働けなくなった時の所得を補償する共済です。

※今月は組合の職員と帯同で巡回を行う予定ですので、訪問の際はご対応頂けたら幸いです。

上記共済について、詳しくは同封のチラシをご覧ください、ご興味のある方は商工会までお問合せ下さい。
(記事担当 茂木 純一)



全国労働安全週間実施について

スローガン

「高める意識と安全行動

築こうみんなのゼロ災職場」

企業を始め関係各界における安全意識の高揚と安全活動の定着を図るための週間で全国一斉に実施します。

- ・準備期間 6月1日～30日
- ・実施期間 7月1日～7日

(記事担当 竹内 紀昌)



夏の軽装化の実施

今夏も地球温暖化対策の一環として、当会でも夏季の軽装化を実施いたします。ノーネクタイ、ノー上着の軽装で執務させていただきます。

又、会員の皆様におかれましても、身近な省エネとして、こまめな消灯や残業時間等の室内部分消灯などにご協力ください。

(記事担当 竹内 紀昌)



源泉所得税(納特前期分) 納付指導会のお知らせ

令和5年1月から6月までに支払った青色申告専従者及び従業員の給与の源泉所得税について、個別指導会を行います。

- 開催日 6月29日(木)～7月5日(水)

時間：9時30分～16時00分

- 持参いただくもの

給与台帳等給与支給額がわかるもの
源泉徴収簿(令和5年1月～6月分)
納付書

- 費用 無料

詳しくは、商工会までお問合せください。
(記事担当 浅見 裕子)



あなたの「困った」のお手伝い 元気と安心お助け隊

元気と安心お助け隊は、お年寄りや身体の不自由な方、子育て中の家庭などで、外出の付添・草むしり・ゴミの始末など、日常生活で身の回りの小さな困りごとを有償ボランティアがお手伝いする地域支え合い事業です。有償ボランティアの謝礼は町内取扱店で利用できる「お宝商品券(500円)」です。住民同士の支え合いにより、高齢者の生活支援と、地元商店を元気にしていく活動です。利用会員、有償ボランティア、お宝商品券取扱店は随時募集しております。

詳しくは当会まで。

(記事担当 拝野美香・齋藤美江)

日本政策金融公庫 金融審査会 毎月第1金曜日までの申込分を 第2週木曜日審査会	
5月末現在商工会員数 ³⁵⁴ 名	組織率 95.2%